

平成30年度 第3回松島部会 会議録

日 時	平成30年8月24日（金）午後1時から午後4時まで
場 所	石田沢防災センター会議室
出席委員	入間田部会長、平吹委員、小林委員、温井委員、松本委員
出席職員	須田文化財課長ほか

1 開会

（司会：文化財課保存活用班 関口班長）

ただいまから、平成30年度第3回宮城県文化財保護審議会松島部会を開催いたします。開会に当たりまして、宮城県文化財課須田課長より御挨拶を申し上げます。

2 挨拶

（須田課長）

平成30年度第3回宮城県文化財保護審議会松島部会の開催にあたりまして、一言御挨拶を申し上げます。本日は御多忙のところ御出席いただき誠にありがとうございます。

早いもので、今年度の松島部会も3回目となりました。今回の部会では、前回、最初の協議となりました、老朽化したJR仙石線松島海岸駅の改修についての現地視察ということで、ここ松島町での開催となりました。御足労いただきまして、重ねて感謝申し上げます。この会場の石田沢防災センターも、部会初年度の協議を経て建設されたということで、私としましては、感慨もひとしおと思っておりますところでございますが、今回は昨年と同様に、ここ松島町での現地協議ということで、昨年の松島湾ダーランドミュージアム計画地の向かいの松島海岸駅改修について御協議をお願いいたします。この後、現地視察をしていただきますが、前回も申し上げましたとおり、現在のバリアフリーとはとても言えない駅舎とホームが改善され、利用者へ利便性・安全性が提供され、そして特別名勝松島の風致景観への良い影響の両立がなされることは、とても良いことではないかと思っております。良いものできるように皆様の御意見を頂戴したくお願い申し上げます。その後には、前回委員から御要望のありました、松島町のまちづくりの考え方についても町の御担当からお話をいただくこととなっておりますので、これも今後の松島を考える上でも大切かと思っております。

今後も特別名勝松島の保存と活用につきまして、御指導と御協力を賜りますようお願い申し上げます。簡単ではございますが御挨拶とさせていただきます。本日もどうぞよろしく願いいたします。

（司会：関口班長）

※司会より、出席者数が報告されるとともに、文化財保護審議会条例の規定により本会議が有効に成立している旨、報告。

3 議事

※以降、文化財保護審議会条例の規定により、部会長が議長となり議事が進行された。

(入間田部会長)

それでは、よろしく申し上げます。

※非公開の可否について、公開とする旨、委員より了承された。

※傍聴者なし

(1) 協議 特別名勝松島の現状変更について<非公開>

(2) 報告特別名勝松島の現状変更許可状況について

(入間田部会長)

報告事項について、事務局から申し上げます。

(事務局：松野)

それでは、前回部会から今回部会前までに取り扱った、特別名勝松島の現状変更について御報告いたします。資料は1ページをご覧ください。1ページの上段に記載のとおり、取扱い総数は51件、内訳として国への副申が6件、部会長決定15件、事務局決裁30件となっております。今回も住宅の新築・建替、電柱や携帯電話基地局の設置が多く見られました。今回で、今年度の現状変更の総数は114件となりまして、昨年度の同時期は100件でしたので、わずかに増加しております。以上でございます。

(入間田部会長)

全体で51件ですね。何か御質問はございますか。

それでは、報告事項は以上といたします。

(3) その他

※次回松島部会の日程について、平成30年10月19日(金)午前が候補として決定。

※入間田部会長より石田沢防災センター整備の植栽について指摘あり。

(入間田部会長)

それでは、以上で議事の一切を終了いたします。御審議ありがとうございました。

4 閉会

(司会：関口班長)

以上を持ちまして、平成30年度第3回文化財保護審議会松島部会を終了いたします。部会長はじめ委員の先生方、本日は長時間にわたり大変ありがとうございました。